

佐世保工業高等専門学校	開講年度	令和03年度(2021年度)	授業科目	対外交渉史論
科目基礎情報				
科目番号	0018	科目区分	一般 / 選択	
授業形態	演習	単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	複合工学専攻	対象学年	専1	
開設期	後期	週時間数	2	
教科書/教材	加藤陽子著『戦争の日本近現代史－東大式レッスン！征韓論から太平洋戦争まで－』(講談社)			
担当教員	堀江 潔			
到達目標				
1. 日清・日露戦争前後の政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できる(B1)。 2. 第一次世界大戦から満州事変・日中戦争に至る時期の政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できる(B1)。 3. 日米開戦に至る時期の政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できる(B1)。				
ループリック				
評価項目1	理想的な到達レベルの目安 日清・日露戦争前後の政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できる。	標準的な到達レベルの目安 日清・日露戦争前後の政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略をほとんど説明できる。	未到達レベルの目安 日清・日露戦争前後の政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できない。	
評価項目2	第一次世界大戦から満州事変・日中戦争に至る時期の政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できる。	第一次世界大戦から満州事変・日中戦争に至る時期の政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略をほとんど説明できる。	第一次世界大戦から満州事変・日中戦争に至る時期の政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できない。	
評価項目3	日米開戦に至る時期の政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できる。	日米開戦に至る時期の政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略をほとんど説明できる。	日米開戦に至る時期の政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できない。	
学科の到達目標項目との関係				
学習・教育到達度目標 B-1 JABEE a				
教育方法等				
概要	日本と諸外国との間における、外交、戦争、貿易等を通じた対外交渉の歴史について、学生による口頭発表・質疑応答、課題レポート作成を通じ、論理的理を深めていくことを目的とする。			
授業の進め方・方法	予備知識：2・3年の「歴史」授業で学習した内容。 講義室：専攻科AV教室。 授業形式：学生による発表・質疑応答を授業の中心とし、教員が補足的に説明を行う。 学生が用意するもの：教科書、配布プリント、筆記用具。			
注意点	・評価方法：発表(B1)(30%)、質疑応答(B1)(15%)、課題論文発表会(B1)(15%)、課題論文(B1)(40%)で総合的に評価し、60点以上を合格とする。 ・自己学習の指針：①2・3年次に履修した歴史の内容について復習しておくこと。②新聞・テレビ等を通じて、近代史について興味・関心を高めておくこと。③口頭発表や課題論文提出に向け、発表準備や予備調査などで授業時間と同じ時間の自学を心掛けること。 ・オフィスアワー：原則として月～木曜日の16:20～18:20に、視聴覚室で学習支援室主催の学習会を実施している。			
授業の属性・履修上の区分				
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用	<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/>	実務経験のある教員による授業
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	1週	授業概要説明と発表割り振り	学習目標や授業方法、評価方法について理解できる。	
	2週	戦争から見る近代	戦争を学ぶ意味について理解し、概略を説明できる。	
	3週	戦争の論理	戦争を学ぶ意味について理解し、概略を説明できる。	
	4週	日清戦争まで	日清戦争前後の政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できる。	
	5週	日清戦争の勃発	日清戦争前後の政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できる。	
	6週	日英同盟の締結	日露戦争前後の政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できる。	
	7週	日露戦争の意味	日露戦争前後の政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できる。	
	8週	第一次世界大戦まで	第一次世界大戦前後の政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できる。	
4thQ	9週	第一次世界大戦の衝撃	第一次世界大戦前後の政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できる。	
	10週	満州事変の勃発	満州事変から日中戦争に至るまでの政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できる。	
	11週	国際連盟脱退	満州事変から日中戦争に至るまでの政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できる。	
	12週	日中戦争へ	日米開戦に至る政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できる。	

	13週	太平洋戦争の見方	日米開戦に至るまでの政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できる。
	14週	太平洋戦争の諸相	日米開戦に至るまでの政府の政治・外交方針と社会の風潮、諸外国との関係について理解し、概略を説明できる。
	15週	まとめ	授業全体の意味について理解し、その概略を説明できる。
	16週		

評価割合

	発表	質疑応答	課題論文発表会	課題論文	合計
総合評価割合	30	15	15	40	100
基礎的能力	30	15	15	40	100
専門的能力	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0